

創業90周年の企業紹介



代表取締役 猪俣憲一氏

株式会社東洋軒

代表者 ● 猪俣憲一

所在地 ● 津市丸之内29-17

電話番号 ● 059-225-2882

FAX番号 ● 059-226-6228

Eメール ● webmaster@touyouken.co.jp

ホームページ ● 東洋軒 / Prego / RIZCAFE

オンラインショップ ● レストラン東洋軒オンラインショップ

これまでの歩みと経歴

- 明治22年 肉料理専門店「今福」開業【東京三田四国町】
- 明治30年 西洋料理店「東洋軒」開業
- 昭和3年 三重県津市に「東京東洋軒出張所」を開設
- 平成11年 東洋軒おもてなしデスク・おもてなし料理センター OPEN
- 平成13年 レストラン&カフェ東洋軒 名古屋三越店 OPEN
- 平成14年 三重県津市にPregoII OPEN
- 平成20年 三重県総合文化会館内にRiz Cafe OPEN
- 平成24年 東洋軒ジャズドリーム長島店 OPEN
- 平成26年 東京に西洋御料理 東洋軒 OPEN
- 平成29年 ジャズドリーム長島内に「mio bar Barchetta」OPEN
東洋軒ジャズドリーム長島店
リニューアルOPEN
- 平成30年 イオン津南内に東洋軒グリルをOPEN



大正ロマン溢れる1階店内

●貴社の経営理念について

「食を通しての社会貢献と
環境の変化に合わせた創造性！
チャレンジ精神の発揮！」



歴史と趣を感じるエントランス

●貴社の事業内容について



飲食業展開において三重県を中心に愛知県に1店舗、東京都に1店舗の全9店舗を展開。また、看板商品である「ブラックカレー」のレトルトなど実店舗だけでなくECサイトを使い商品販売を行っています。

●特に力を入れている商品について

伝統の「ブラックカレー」です。

松阪牛脂と小麦粉、秘伝のスパイスを加え3週間炒め続けたルーを元にブイヨンや玉葱などを加え、完成までに1ヶ月を要する「ブラックカレー」は当社自慢の看板商品です。



名物のブラックカレー始め、
伝統洋食の数々

●今後の抱負などについて

津での創業90周年を迎え、次の大きな節目100周年に向けて、より信頼していただける企業を目指し、お客様への安心で安全な食の提供と、洋食文化の継承に今後も向き合って歩んで参りたいと考えています。

●東洋軒の歩み●

東洋軒の歴史は明治22年(1889)、伊藤耕之進が『今福』の名で東京の三田四国町に開業したことから始まります。西洋文化を吸収し日本が急速な成長を遂げていた当時、日本の文化レベルの高さを世界に示す上でも“食”の発展は欠かせない課題でした。そういった背景もあり、明治30年(1897)に伊藤博文や歴代の閣僚の勧めで、『今福』の隣に開業したのが『西洋御料理 東洋軒』でした。東洋軒は精養軒などと共に日本の洋食文化の草分けとなり、宮内省御用達として皇居内の晩餐会等にも出張していました。

時を経て昭和3年(1928)に百五銀行頭取で陶芸家であった川喜田半泥子の薦めにより三重県津市の百五銀行4階に『東京東洋軒』出張所を開設。

現東洋軒の初代に当たる猪俣重勝が料理長に就任し、東京から遠く離れた三重の地で、西洋料理文化を普及。終戦後の昭和25年に本社から暖簾を戴き独立。昭和30年、現在地に大正時代の建物である百五銀行伊賀上野支店を移築し、今に至ります。現在、東洋軒の暖簾と歴史を受け継ぐ唯一のレストランとして盛業しています。